

津市防災だより

令和4年4月16日発行

令和4年 第1号

防災室

☎229-3104 FAX 223-6247

津市自主防災協議会栗真地区の取り組み

栗真地区自主防災協議会会長 岩中 紀

栗真地区自主防災協議会は、防災活動の一つとして栗真小学校と一身田中学校の子どもたちのための支援活動に取り組んでいます。今回はその一部を紹介します。

昨年11月、栗真小学校で「かがやき栗真小フェスティバル」が開催されました。このイベントでは、各学年が生活科・総合的な学習の時間で学習した内容の発表を通して、聞き取る力、まとめる力、プレゼンする力、そしてコミュニケーション能力を高めています。子どもたちが地域に興味・関心、誇りを持ち、自分たちにできることを考え、その取り組みを地域や保護者に広め深めていくとともに、学校・地域・保護者が連携して子どもたちの生きる力を育てることを目的に、毎年開催されています。

本協議会では、体育館の一角に「防災ブース」を設け、地域が実施する防災活動について紹介したり、子どもたちが実際に体験したりできる取り組みを行っています。昨年は、市防災室の協力の下、ダンボール間仕切りを組み立て、ダンボールベッドを使用する体験を行いました。また、非常持出袋の中身を紹介し、子どもたちに保存食のク



ラッカーとアルファ米を配布し、試食してもらいました。さらに、車椅子を自分で操作したり、友だちを車椅子に乗せて押したりする体験を行いました。他にも、栗真小学校の避難訓練への参加や、各自主防災会の防災倉庫の見学、防災資機材の使用体験、5年生を対象とした防災教室を実施しています。

また、昨年12月には、一身田中学校で「一身田中学校防災大作戦」が開催されました。次代を担う青少年が心身ともに健やかに成長し、社会の中でたくましく活動できるよう、北郊地区青少年育成指導協議会の指導の下開催しているもので、本協議会は防災関係の活動を支援しています。



昨年は、市防災室と北消防署の協力を得て、1年生と2年生約100人が、防災資機材(発電機の操作、簡易トイレの組み立て、投光機の組み立て・操作など)の使用体験、AEDの使い方・心臓マッサージの方法を学習し、救急車と消防車の装備等の見学も行いました。

栗真地区自主防災協議会は、今後も「地域の子どもは、地域で守る」という思いで、活動を実施していきます。

「自主防災会の手引」を改訂しました

災害に強い安全・安心な地域社会をつくるためには、日頃から自主防災の意識を持ち、災害発生時に的確な対応ができるよう研修や訓練を通じて基礎知識を身に付けておくことが大切です。

「自主防災会の手引」は、地域防災のリーダーとなる自主防災会長や自治会長をはじめ、役員の皆さんが「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念の下、防災活動の手引として活用していただける



よう作成しています。自主防災組織などのリーダーの皆さんはもちろん、市民の皆さんもこの手引を参考に、研修や訓練などを通じて災害に対しての備えと正しい知識を身に付けていただきますようお願いいたします。

自主防災会の手引は、防災室と各総合支所地域振興課で配布しているほか、津市ホームページからもダウンロードできます。



自主防災会の手引